



スマイル 天神

思いやりのある子・進んで学ぶ子
明るくたくましい子

天神小学校
学校だよりNo.29
令和元年11月29日
発行者 蒲川法子



わたしも大切、あなたも大切

12月4日～10日は、人権週間です。世界人権宣言の中には「すべての人間は、生まれながらにして自由であり、尊厳と権利において平等である」と謳われています。

本校では、12月6日に人権集会を行います。現在集会に向けて各学級・委員会で準備を進めているところです。

私たちは、ややもすると自分のことだけを考えてしまいがちですが、子どもたちには、周りの人を思いやる心を持ち、その心を形として表していくことが重要であること、周りの人を大切にすることは、何より自分自身を大切にするにつなげることに気づいてほしいと願っています。

子どもたちの生活の中で見逃してはならない問題として「いじめ」があります。子どもたちの心の奥の悩みや不安に寄り添うとともに『いじめは卑劣で、けっして許されない行為だ』ということを含一度しっかり指導していかねばと思います。子どもの見せる小さな変化から子どもの困りごとや悩みに気づき、解決に向け、一緒に考え取り組んでいきたいと思っています。学校では「わたしも大切、あなたも大切」を合言葉に互いを尊重し合える関係を築けるよう、指導していきたいと考えていますのでご理解とご協力をお願いいたします。



薬物乱用防止教室（6年）

11月25日、佐世保みなとライオンズクラブから講師をお招きして、6年生を対象に薬物乱用防止教室を行いました。

薬物乱用とは、法律で禁止されている薬物や、けがや病気を治すための薬をそれ以外の目的で使用する事です。1回だけの使用でも乱用です。脳は二十歳頃まで成長するといわれています。特に心も体も成長する小・中学生の時期に薬物を乱用すると脳や体の成長がストップし、いろいろな問題が起こります。

小学生のうちから、薬物乱用の害をきちんと知っておくことで悪い誘惑を断ったり、危険ドラッグ等の使用により健康を害したりする危険から逃れることができます。お話の中で、スマホを使ってネットで手に入る時代になってきたからこそ危険薬物に絶対手を出さないという強い意志が必要だとも言われました。薬物乱用はぜったいだめです。「ノー」と断る勇気を持つことの大切さを学んだ子どもたちです。



天神小学校一徳運動・・・きもちのよいあいさつ